

平成18年 4月11日

第140期 決算説明資料

自 平成17年 3月 1日

至 平成18年 2月28日

株式会社 高 島 屋

目 次

I. 高島屋連結決算関係	頁
1. 当期連結決算概要及び次期事業計画	1
2. 連結子会社の状況（当期・次期）	2
3. 事業の種類別セグメント（当期・次期）	3
4. 特別損益の当期実績	4
5. 連結設備投資の当期実績及び次期計画	4
6. 連結投融资の当期実績及び次期計画	4
7. 連結貸借対照表科目の主な増減理由	5
II. 高島屋単体決算関係	
8. 当期決算概要及び次期事業計画	6
9. 設備投資の当期実績及び次期計画	7
10. 投融资の当期実績及び次期計画	8
11. 販売費及び一般管理費の当期実績及び次期予想	8
12. 従業員数の当期実績及び次期予想	9
13. 営業外損益の当期実績及び次期予想	10
14. 特別損益の当期実績	11
15. 店別売上高等の当期実績及び次期予想	12
(1) 店別売上高	12
(2) 事業形態別売上高	13
(3) 事業形態別商品利益率	13
(4) 現売・掛売比率	13
(5) 商品別売上高及び利益率	14
(6) 商品別ロス率（品耗率）	15
(7) 単位当たり売上高	15
16. 月別の売上高の推移（前年同月増減率）	15
17. 店別入店客数の前年増減率	16
18. 貸借対照表科目の主な増減理由	16

I. 高島屋連結決算関係

1. 当期連結決算概要及び次期事業計画について

(単位・百万円、%)

	平成18年2月期					平成19年2月期		
	当期実績 (18. 2)			12月予想との比較 (17.12.27)		次期予想 (18.4.11)		
	金額	前年増減率	増減高	金額	増減高	金額	前年増減率	増減高
1. 連結営業収益	1,031,150	(実質 0.6) 0.5	4,797	1,026,600	4,550	1,055,100	(実質 1.8) 2.3	23,949
[売上高]	[989,471]	(実質 0.4) 0.3	3,372	[985,000]	4,471	[1,013,600]	(実質 1.9) 2.4	24,128
2. 連結営業利益	32,755	13.0	3,759	32,000	755	35,600	8.7	2,844
3. 連結経常利益	36,752	12.5	4,078	35,700	1,052	39,000	6.1	2,247
4. 連結当期純利益	21,192	51.9	7,245	20,200	992	21,600	1.9	407
5. 連結総資産	765,487	△ 0.8	△ 5,996	758,500	6,987	798,800	4.4	33,312
6. 連結株主資本	227,255	16.3	31,847	213,400	13,855	271,300	19.1	43,512
7. 連結有利子負債残高 (マージナル・バンクを含む)	163,067	△ 15.8	△ 30,485	178,000	△ 14,932	150,900	△ 7.5	△ 12,167
8. 借入金依存率 (%)	21.3	—	△ 3.8	23.5	△ 2.2	18.9	—	△ 2.4
9. 連結設備投資額	15,253	△ 17.2	△ 3,174	17,400	△ 2,146	34,400	125.5	19,146
10. 連結中間期末(期末)従業員数 (人)	10,655	△ 4.4	△ 491	10,710	△ 55	10,320	△ 3.1	△ 335
11. 連結金融収支	△ 885	—	481	△ 1,200	314	△ 466	—	419
12. 連結減価償却費 (原価+販管費)	12,895	△ 17.9	△ 2,817	12,950	△ 54	12,800	△ 0.7	△ 95
13. 株主資本当期純利益率 (%)	10.0	—	2.6	9.9	0.1	8.7	—	△ 1.3
14. 総資本経常利益率 (%)	4.8	—	0.6	4.7	0.1	5.0	—	0.2
15. 連単倍率 (当期純利益)	1.98	—	0.36	1.98	—	1.58	—	△ 0.40
16. 株主資本比率	29.7	—	4.4	28.1	1.6	34.0	—	4.3
17. 連結子会社数	27	—	1	27	—	26	—	△ 1
18. 持分法適用会社数	9	—	—	9	—	9	—	—

(注) 1. 連結子会社の決算期変更並びに異動を考慮した実質的な営業収益の増減率は当期実績0.6% (売上高0.4%) 及び次期予想1.8% (売上高1.9%) であります。

2. 12月予想とは、第3四半期業績発表時点の予想であります。

3. 上記6. 13. 及び16. の次期予想額は、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」が適用されるため前年増減率及び増減高については、新基準へ置き換えて比較しております。

2. 連結子会社の状況(当期・次期)について

(単位・百万円、%)

会社名	資本金	セグメント区分 (事業の内容)	所有割合 (直接+間接)	当期実績(18年2月期)				次期予想(19年2月期)			
				営業収益	営業利益	経常利益	当期利益	営業収益	営業利益	経常利益	当期利益
株岡山高島屋	50 百万円	百貨店業	100.0	25,521	599	603	336	25,735	625	620	345
株岐阜高島屋	50 百万円	"	100.0	17,414	△ 1	81	△ 149	19,359	593	585	335
株米子高島屋	50 百万円	"	100.0	8,584	178	209	131	8,694	152	155	80
株高崎高島屋	50 百万円	"	100.0	18,453	750	783	444	19,210	829	839	410
株高島屋友の会	50 百万円	百貨店業 (前払式特定取引による取次業)	100.0	5,161	△ 932	361	241	5,083	△1,028	240	141
株ファッション プラザ21	495 百万円	百貨店業 (衣料品等小売業)	100.0	5,091	10	83	19	5,360	116	112	2
株サンローゼ・ ピーアンドシー	10 百万円	百貨店業 (衣料品等小売業)	100.0	409	2	2	△ 32	330	21	22	13
株アール・ティー・ コーポレーション	470 百万円	百貨店業 (飲食業)	100.0	9,800	△ 157	△ 153	△ 183	10,021	150	150	66
株シマ・シガポールLTD.	100,000 千\$	"	100.0	30,721	2,009	2,113	1,654	30,622	2,142	2,146	1,676
株シマ・エンタープライズ・INC	1,100 千\$	百貨店業 (飲食業)	100.0	0	△ 9	△ 8	△ 21	-	-	-	-
株シマ・ニューヨークINC.	6,000 千\$	百貨店業 (小売業・卸売業)	100.0	302	△ 221	△ 259	1,030	-	-	-	-
株シマ・ニューヨークLLC	4,000 千\$	百貨店業 (小売業・卸売業)	100.0	2,062	△ 250	0	0	2,143	△ 280	0	0
高島屋 スペースクリエイツ株	1,321 百万円	建築事業	100.0	30,890	524	661	126	37,630	508	648	263
株タック	30 百万円	"	100.0	195	△ 1	△ 0	△ 1	591	18	20	12
ユタカ建設工業株	75 百万円	"	99.7	0	△ 0	△ 0	※ 112	-	-	-	-
東神開発株	2,140 百万円	不動産業 (不動産賃貸業)	100.0	27,483	5,470	5,529	2,974	27,696	5,551	5,600	2,839
株シマ・フィス アベニュー・CORP.	3,100 千\$	不動産業 (不動産管理業)	100.0	761	191	5	1	755	160	△ 32	△ 34
高島屋クレジット株	100 百万円	金融・リース業 (クレジット発行業)	90.0	11,673	2,356	2,369	1,369	11,287	2,184	2,310	1,337
高栄リース株	10 百万円	金融・リース業 (リース業)	100.0	1,310	6	5	△ 926	4	△ 12	△ 16	△ 17
株グルメール (旧グッドリブ)	250 百万円	その他事業 (衣料品等卸売業)	100.0	9,265	△ 464	△ 525	2,957	-	-	-	-
株グッドリブ	100 百万円	その他事業 (食料品等卸売業)	100.0	5,870	251	210	93	11,925	198	185	109
株ローザ	15 百万円	"	100.0	0	△ 0	△ 0	※ 901	-	-	-	-
株タップ	92 百万円	その他事業 (縫製・加工業)	100.0	5,270	177	184	102	4,422	194	200	104
株イー・ティ・イー	80 百万円	その他事業 (広告宣伝業)	100.0	28,234	508	522	227	27,414	495	510	262
株ティー・エル・ コーポレーション	45 百万円	その他事業 (運送業)	100.0	13,797	48	62	△ 670	4,290	△ 37	△ 37	△ 44
株センチュリーアンド カンパニー	150 百万円	その他事業 (人材派遣業)	100.0	9,619	191	194	101	9,380	256	258	130
株ホテルシーガル 高島屋	100 百万円	その他事業 (ホテル業)	100.0	768	△ 206	△ 202	△ 453	0	0	0	※ 426
高島屋 ビルメンテナンス株	30 百万円	その他事業 (建物維持・管理請負業)	100.0	9,771	439	446	256	11,224	321	330	194
高島屋 ビジネスサービス株	50 百万円	その他事業 (事務代行業)	100.0	2,775	59	67	39	2,930	28	30	17
株関東テレコミュニケーション センター	30 百万円	その他事業 (通信販売受注業)	100.0	722	34	34	33	1,038	100	100	53
ティーズインター ナショナル株	20 百万円	その他事業 (旅行取次・衣料品小売業)	100.0	781	△ 9	△ 9	△ 12	437	5	5	4
たまがわ 生活文化研究所株	15 百万円	その他事業 (文化施設運営管理業)	100.0	363	20	21	13	361	18	19	11

(注) 1. 当期利益欄の※は清算結了に伴う債務免除益を含む数字であります。

2. 平成18年3月より株ティー・エル・コーポレーションは株高島屋物流へ、株関東テレコミュニケーションセンターは株高島屋テレコミュニケーションセンターへそれぞれ社名を変更いたしました。

3. 事業の種類別セグメント（当期・次期）について

当連結会計年度（自平成17年3月1日 至平成18年2月28日）

（単位：百万円）

	百貨店業	建装事業	不動産業	金融・リース業	その他事業	計	消去又は全社	連結
営業収益								
(1) 外部顧客に対する営業収益	928,182	26,906	22,751	8,822	44,488	1,031,150	—	1,031,150
前年増減率	1.1	△ 22.2	34.0	△ 19.9	△ 3.2	0.5	—	0.5
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	6,496	3,994	5,492	4,130	66,115	86,229	(86,229)	—
前年増減率	126.4	△ 5.4	10.2	△ 34.3	△ 6.4	△ 3.1	—	—
計	934,678	30,900	28,243	12,953	110,603	1,117,380	(86,229)	1,031,150
前年増減率	1.5	△ 20.4	28.6	△ 25.2	△ 5.1	0.2	—	0.5
営業費用	911,477	30,378	22,582	10,590	109,374	1,084,403	(86,008)	998,395
前年増減率	1.3	△ 20.9	34.8	△ 27.9	△ 5.3	△ 0.1	—	0.1
営業利益	23,201	522	5,661	2,362	1,229	32,976	(221)	32,755
前年増減率	12.5	25.0	8.7	△ 9.5	17.9	10.3	—	13.0

次期予想（自平成18年3月1日 至平成19年2月28日）

（単位：百万円）

	百貨店業	建装事業	不動産業	金融業	その他事業	計	消去又は全社	連結
営業収益								
(1) 外部顧客に対する営業収益	945,650	35,221	23,315	8,194	42,718	1,055,100	—	1,055,100
前年増減率	1.9	30.9	2.5	△ 7.1	△ 4.0	2.3	—	2.3
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	6,443	2,816	5,174	3,068	53,883	71,383	(71,383)	—
前年増減率	△ 0.8	△ 29.5	△ 5.8	△ 25.7	△ 18.5	△ 17.2	—	—
計	952,093	38,037	28,489	11,262	96,601	1,126,483	(71,383)	1,055,100
前年増減率	1.9	23.1	0.9	△ 13.0	△ 12.7	0.8	—	2.3
営業費用	925,663	37,510	22,777	9,090	94,827	1,089,869	(70,369)	1,019,500
前年増減率	1.6	23.5	0.9	△ 14.2	△ 13.3	0.5	—	2.1
営業利益	26,429	526	5,711	2,172	1,773	36,613	(1,013)	35,600
前年増減率	13.9	0.9	0.9	△ 8.1	44.2	11.0	—	8.7

4. 特別損益の当期実績について

(単位：百万円)

内 訳	当期実績	発 生 理 由 等
特 別 利 益	5,342	
1. 固 定 資 産 売 却 益	4,974	(株)高島屋：配達所他
2. そ の 他	368	
特 別 損 失	8,144	
1. 固 定 資 産 売 却 損	507	(株)高島屋：配達所他
2. 固 定 資 産 除 却 損	3,045	除去損1,884、原状回復費用1,161
3. 事 業 構 造 改 革 損	4,383	早期退職割増金 3,205、たな卸資産評価損 524
4. 減 損 損 失	23	(株)ヘルシーガル高島屋
5. そ の 他	184	

5. 連結設備投資の当期実績及び次期計画について

・当期の設備投資額は152億円、次期の設備投資は344億円を計画しており、内訳は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

内 訳	平 成 1 8 年 2 月 期		平成19年2月期	備 考
	当 期 実 績	1 2 月 計 画 (17. 12. 27)	次 期 計 画	
1.(株) 高 島 屋	9,235	10,600	27,000	
2.東 神 開 発 (株)	3,966	4,822	6,258	
3.(株) 岐 阜 高 島 屋	1,207	966	16	
4.高 栄 リ ー ス (株)	67	67	—	
5.そ の 他	1,114	1,273	1,488	
6.連 結 消 去	△ 337	△ 327	△ 362	
計	15,253	17,400	34,400	

6. 連結投融資の当期実績及び次期計画について

・当期の投融資額は74億円、次期の投融資計画は20億円であり、内訳は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

内 訳	平 成 1 8 年 2 月 期		平成19年2月期	備 考
	当 期 実 績	1 2 月 計 画 (17. 12. 27)	次 期 計 画	
1.関 係 会 社 貸 付 金	10,341	7,039	2,362	
2.関 係 会 社 株 式 購 入	1,201	1,189	757	
3.投 資 有 価 証 券 購 入	2,063	4	2,000	
4.そ の 他	4,891	4,900	—	
5.連 結 消 去	△ 11,008	△ 7,683	△ 3,120	
計	7,489	5,450	2,000	

7. 連結貸借対照表科目の主な増減理由について

・当期末残高と前期末残高と比較して、大きく増減している科目及び増減理由は以下のとおりであります。

(単位・百万円)

科 目	当 期 (18.2)	前 期 (17.2)	増 減
1. 現 金 及 び 預 金	52,593	61,303	△ 8,710
2. 器 具 及 び 備 品	8,461	15,232	△ 6,771
3. 投 資 有 価 証 券	104,005	76,811	27,193
4. 繰 延 税 金 資 産 (固 定)	6,932	17,395	△ 10,463
5. その他有価証券評価差額金	27,179	13,262	13,917

・増減理由について

1. 現金及び預金 ————— (株)高島屋：借入金返済等による減
2. 器具及び備品 ————— 高栄リース(株)：リース資産売却による減
3. 投資有価証券 ————— (株)高島屋：株式評価益の増加による増
4. 繰延税金資産(固定) ——— (株)高島屋：株式評価益の増加による減他
5. その他有価証券評価差額金 — (株)高島屋：株式評価益の増加による増

※有利子負債残高の内訳

(単位・百万円)

科 目	当 期 (18.2)	前 期 (17.2)	増 減
1. 短 期 借 入 金	43,772	35,245	8,527
2. 社 債 (1 年 内 償 還)	8,000	15,000	△ 7,000
3. 社 債	24,850	33,000	△ 8,150
4. 長 期 借 入 金	86,444	110,307	△ 23,862
有 利 子 負 債 計	163,067	193,552	△ 30,485

Ⅱ. 高島屋単体決算関係

8. 当期決算概要及び次期事業計画について

(単位・百万円、%)

期別 摘要	平成18年2月期					平成19年2月期		
	当期実績 (18.2)			12月予想との比較 (17.12.27)		次期予想 (18.4.11)		
	金額	前年増減率	増減高	金額	増減高	金額	前年増減率	増減高
1. 営業収益	844,290	(実質1.0) 0.3	2,380	841,600	2,690	858,800	(実質1.9) 1.7	14,509
[売上高]	[832,917]	(実質0.9) [0.2]	[1,911]	[830,300]	[2,617]	[847,700]	(実質2.0) [1.8]	[14,782]
2. 営業利益	21,330	13.0	2,458	21,000	330	23,300	9.2	1,969
3. 経常利益	22,142	12.9	2,528	21,800	342	24,600	11.1	2,457
4. 当期純利益	10,714	24.8	2,126	10,200	514	13,700	27.9	2,985
5. 総資産	643,186	△ 0.6	△ 3,881	636,500	6,686	672,000	4.5	28,813
6. 株主資本	202,045	10.3	18,897	190,700	11,345	237,500	17.5	35,454
7. 有利子負債残高	192,820	△ 10.5	△ 22,648	207,100	△ 14,279	180,600	△ 6.3	△ 12,220
8. 設備投資額	9,235	△ 20.9	△ 2,447	10,600	△ 1,364	27,000	192.3	17,764
9. 従業員数(期末)	7,292	△ 2.5	△ 185	7,290	2	7,030	△ 3.6	△ 262
10. 金融収支	△ 252	—	786	△ 260	7	210	—	462
11. 減価償却費	8,346	△ 6.3	△ 564	8,365	△ 19	8,755	4.9	409
12. 売上総利益率	27.45	—	0.01	27.46	△ 0.01	27.43	—	△ 0.02
13. 売上高販管費率	26.3	—	△ 0.2	26.3	△ 0.0	26.0	—	△ 0.3
14. 売上高営業利益率	2.6	—	0.3	2.5	0.1	2.7	—	0.1
15. 売上高経常利益率	2.7	—	0.3	2.6	0.1	2.9	—	0.2
16. 株主資本当期純利益率	5.6	—	0.8	5.5	0.1	6.2	—	0.6
17. 総資本経常利益率	3.4	—	0.4	3.4	0.0	3.7	—	0.3
18. 株主資本比率	31.4	—	3.1	30.0	1.4	35.3	—	3.9
19. 借入金依存率	30.0	—	△ 3.3	32.5	△ 2.5	26.9	—	△ 3.1

- (注) 1. 平成15年9月1日に米子店を会社分割いたしました。
 2. 平成16年4月1日に岡山店、岐阜店、高崎店を会社分割いたしました。
 3. 当期の営業収益、売上高の前年増減率は、岡山店・岐阜店・高崎店3店の1ヶ月分(16年3月分)を含んだ前年実績との対比で算出しております。
 4. 分社4社(株岡山高島屋、株岐阜高島屋、株米子高島屋、株高崎高島屋)を加算した当期実績の実質的な増減率は、営業収益1.0%、売上高0.9%であります。
 5. 分社4社を加算した次期予想の実質的な増減率は、営業収益1.9%、売上高2.0%であります。
 6. 12月予想とは、第3四半期業績発表時点の予想であります。
 7. 上記6. 16. 及び18. の次期予想は、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」が適用されるため前年増減率及び増減高については、新基準へ置き換えて比較しております。

会社分割した4社を含んだ場合は以下のとおりであります。

(単位・百万円、%)

期別 摘要	平成18年2月期					平成19年2月期		
	当期実績 (18.2)			12月予想との比較 (17.12.27)		次期予想 (18.4.11)		
	金額	前年増減率	増減高	金額	増減高	金額	前年増減率	増減高
1. 営業収益 [売上高]	914,261 [902,511]	1.0 [0.9]	8,897 [8,351]	910,943 [899,275]	3,318 [3,236]	931,800 [920,400]	1.9 [2.0]	17,538 [17,888]
2. 営業利益	22,856	12.9	2,611	22,442	414	25,500	11.6	2,643
3. 経常利益	23,817	13.2	2,786	23,386	430	26,800	12.5	2,982
4. 当期純利益	11,475	23.6	2,194	10,894	580	14,870	29.6	3,394
5. 総資産	646,876	△ 0.6	△ 3,596	640,500	6,376	675,570	4.4	28,694
6. 株主資本	203,605	10.7	19,659	192,145	11,460	240,229	18.0	36,624

9. 設備投資の当期実績及び次期計画について

- ・ 当期の設備投資額は92億円、次期の設備投資は270億円を計画しており、内訳は以下のとおりであります。

(単位・百万円)

内 訳	平成18年2月期		平成19年2月期	備 考
	当期実績	12月計画 (17.12.27)	次期計画	
1. 大阪店改装工事	1,062	1,118	603	堺店・和歌山店を含む
2. 京都店改装工事	1,089	1,018	2,903	洛西店を含む
3. 泉北店改装工事	394	400	500	
4. 東京店改装工事	745	674	1,090	
5. 横浜店改装工事	1,405	1,267	1,396	港南台店を含む
6. 新宿店改装工事	146	239	3,840	
7. 玉川店改装工事	557	558	62	
8. 立川店改装工事	436	437	74	
9. 大宮店改装工事	146	121	165	
10. 柏店改装工事	97	103	677	
11. その他改装工事	3,154	4,665	15,690	
計	9,235	10,600	27,000	

- (注) 1. 当期の実績(18.2)のその他の改装工事3,154百万円、及び次期計画(19.2)のその他の改装工事15,690百万円には、大型店(大阪店、東京店他)周辺の開発にかかわる投資が含まれております。
2. 当期実績として上記の他に分社4社の設備投資は、(株)岡山高島屋32百万円、(株)岐阜高島屋1,206百万円、(株)米子高島屋82百万円、(株)高崎高島屋が128百万円あります。また、次期計画は(株)岡山高島屋50百万円、(株)岐阜高島屋16百万円、(株)米子高島屋182百万円、(株)高崎高島屋が332百万円であります。

10. 投融資の当期実績及び次期計画について

・当期の投融資額は 76 億円、次期の投融資計画は 6 億円であり、内訳は以下のとおりであります。

(単位・百万円)

内 訳	平成18年2月期		平成19年2月期	備 考
	当期実績	12月計画 (17.12.27)	次期計画	
1.関係会社貸付金	1,932	2,750	186	
2.関係会社株式購入	734	750	400	
3.投資有価証券購入	47	0	—	
4.その他	4,891	4,900	—	
計	7,605	8,400	586	

(注)関係会社貸付金はグループファイナンスの強化(CMS)による資金集中化に伴うもの等であります。

11. 販売費及び一般管理費の当期実績及び次期予想について

(単位・百万円、%)

期 別 費 目	平成18年2月期				平成19年2月期		備 考
	当期実績		12月予想 (17.12.27)		次期予想		
	金額	前年増減率	金額	前年増減率	金額	前年増減率	
1.人件費	79,650	△ 1.1	79,715	△ 1.0	80,366	0.9	
うち退職給付費用	5,726	△ 2.9	5,703	△ 3.3	6,681	16.7	
2.総務費	1,016	△ 19.6	1,027	△ 18.7	866	△ 14.8	
3.宣伝費	32,794	6.7	32,800	6.8	33,843	3.2	
うちポイント宣伝費	13,004	16.0	13,048	16.4	13,994	7.6	
4.庶務費	66,135	△ 3.5	65,880	△ 3.8	66,416	0.4	
配送費	8,657	0.3	8,522	△ 1.3	8,648	△ 0.1	
作業費	22,769	△ 3.4	22,631	△ 4.0	22,587	△ 0.8	
消耗品費	3,531	8.5	3,432	5.5	3,117	△ 11.7	
光熱費	6,773	△ 5.1	6,755	△ 5.4	6,745	△ 0.4	
手数料	8,840	△ 4.7	8,831	△ 4.8	8,666	△ 2.0	
機械賃借料	1,049	△ 21.5	1,044	△ 21.8	872	△ 16.9	
減価償却費	8,346	△ 6.3	8,365	△ 6.1	8,755	4.9	
その他	6,168	△ 3.6	6,296	△ 1.6	7,023	13.9	
5.経理費	39,053	0.0	38,875	△ 0.4	38,817	△ 0.6	
地代家賃	34,664	△ 1.5	34,489	△ 2.0	34,480	△ 0.5	
その他	4,388	14.2	4,386	14.2	4,337	△ 1.2	
計	218,649	△ 0.6	218,300	△ 0.8	220,310	0.8	

会社分割した4社を含んだ場合は以下のとおりであります。

(単位・百万円、%)

期 別 費 目	平成18年2月期				平成19年2月期		備 考
	当 期 実 績		1 2 月 予 想 (17.12.27)		次 期 予 想		
	金 額	前年増減率	金 額	前年増減率	金 額	前年増減率	
1. 人 件 費	85,565	△ 0.5	85,641	△ 0.4	86,437	1.0	
うち退職給付費用	6,102	△ 1.6	6,082	△ 2.0	7,091	16.2	
2. 総 務 費	1,517	△ 16.3	1,524	△ 16.0	1,403	△ 7.5	
3. 宣 伝 費	34,224	7.1	34,218	7.1	35,260	3.0	
うちポイント宣伝費	13,004	16.0	13,048	16.4	13,994	7.6	
4. 庶 務 費	72,306	△ 2.1	71,991	△ 2.6	72,641	0.5	
配 送 費	9,376	1.2	9,222	△ 0.5	9,399	0.2	
作 業 費	23,906	△ 3.0	23,762	△ 3.6	23,709	△ 0.8	
消 耗 品 費	3,880	10.4	3,748	6.7	3,390	△ 12.6	
光 熱 費	7,444	△ 4.6	7,429	△ 4.8	7,433	△ 0.1	
手 数 料	10,473	△ 1.5	10,448	△ 1.7	10,454	△ 0.2	
機 械 賃 借 料	1,440	△ 12.8	1,435	△ 13.1	1,230	△ 14.6	
減 価 償 却 費	8,963	△ 4.9	9,008	△ 4.5	9,419	5.1	
そ の 他	6,822	△ 1.7	6,936	△ 0.1	7,606	11.5	
5. 経 理 費	41,876	0.3	41,701	△ 0.1	41,527	△ 0.8	
地 代 家 賃	37,264	△ 1.2	37,090	△ 1.7	36,953	△ 0.8	
そ の 他	4,612	15.1	4,610	15.1	4,574	△ 0.8	
計	235,491	0.1	235,077	△ 0.1	237,271	0.8	

12. 従業員数の当期実績及び次期予想について

性 別	当 期 実 績 (18.2)			次 期 予 想 (19.2)	
	期末員数	平均年齢	平均勤続年数	中間期末員数	期末員数
男 性	4,016人	47.1才	25.9年	3,940人	3,830人
女 性	3,276	38.8	18.2	3,240	3,200
計又は平均	7,292人	43.4才	22.4年	7,180人	7,030人

(注) 当期の従業員数のほかに当社から関係会社等への出向者668人、期中平均の臨時従業員及びパートタイマー5,010人、アルバイト1,041人がおります。また関係会社等から当社への出向者が11人おります。

14. 特別損益の当期実績について

(単位・百万円)

内 訳	金 額	発 生 理 由 等
特 別 利 益	3,499	
1. 固 定 資 産 売 却 益	3,447	配達所他計6物件
2. 子 会 社 清 算 配 当 金	41	カシマエンタープライズ
3. そ の 他	10	
特 別 損 失	6,688	
1. 固 定 資 産 売 却 損	474	配達所他計2物件
2. 固 定 資 産 除 却 損	1,702	除去損 1,132、原状回復費用 570
3. 事 業 構 造 改 革 損	4,495	早期退職制度に伴う割増金他
4. そ の 他	16	

15. 店別売上高等の当期実績及び次期予想について

(1) 店別売上高

(単位・百万円、%)

期別 店別		平成18年2月期				平成19年2月期	
		当期実績			12月予想 (17.12.27)	次期予想	
		売上高	前年増減率	売場面積	売上高	売上高	前年増減率
関西	大阪店	162,967	△ 0.4	90,869	163,010	166,440	2.1
	京都店	101,555	△ 1.9	67,904	101,560	103,840	2.2
	泉北店	23,554	△ 0.8	21,349	23,454	24,070	2.2
関東	東京店	159,028	2.9	50,499	157,853	162,440	2.1
	横浜店	170,872	2.8	69,508	169,937	175,100	2.5
	新宿店	79,908	0.5	53,960	80,034	80,530	0.8
	玉川店	47,663	2.9	24,012	47,359	48,210	1.1
	立川店	28,881	△ 0.4	25,120	28,928	28,950	0.2
東	大宮店	17,351	△ 5.4	17,300	17,379	17,140	△ 1.2
	柏店	41,134	△ 0.8	26,844	40,785	41,030	△ 0.3
(株)高島屋 計		832,917	0.2	447,365	830,300	847,700	1.8

- (注) 1. 大阪店には堺店・和歌山店を、京都店には洛西店を、横浜店には港南台店を含めております。
 2. 法人事業本部及び通信販売事業本部の売上高は、それぞれ所在する地区の各店に含めております。
 3. 売場面積は、大規模小売店舗法に基づく店舗面積に兼業面積を加算したものであります。

期別 店別		平成18年2月期				平成19年2月期	
		当期実績			12月予想 (17.12.27)	次期予想	
		売上高	前年増減率	売場面積	売上高	売上高	前年増減率
分社	(株)岡山高島屋	25,382	(3.1)	19,490	25,165	25,620	0.9
	(株)岐阜高島屋	17,327	(2.1)	22,579	16,950	19,260	11.2
	(株)米子高島屋	8,537	△ 3.8	16,833	8,517	8,650	1.3
	(株)高崎高島屋	18,346	(5.4)	19,632	18,342	19,120	4.2
分社計		69,593	(2.6)	78,534	68,975	72,650	4.4
(分社を含む総計)		(902,511)	(0.9)	(525,899)	(899,275)	(920,400)	(2.0)

- (注) (株)岡山高島屋、(株)岐阜高島屋、(株)高崎高島屋の当期実績の前年増減率は、前年分社前の1ヶ月の売上を考慮した12ヶ月対比の増減率であります。

(2) 事業形態別売上高

(単位・百万円、%)

期 別 店 別	平成18年2月期				平成19年2月期		
	当 期 実 績			1 2 月 予 想 (17.12.27)	次 期 予 想		
	売 上 高	前年増減率	構成比	売 上 高	売 上 高	前年増減率	構成比
百貨店事業本部	(842,651)	(0.9)	(93.4)	(839,864)	(858,490)	(1.9)	(93.3)
	773,057	0.1	92.8	770,888	785,840	1.7	92.7
法人事業本部	36,414	0.4	4.4(4.0)	36,162	38,610	6.0	4.6(4.2)
通信販売事業本部	23,446	4.1	2.8(2.6)	23,248	23,300	△ 0.6	2.7(2.5)
計	(902,511)	(0.9)	(100.0)	(899,275)	(920,400)	(2.0)	(100.0)
	832,917	0.2	100.0	830,300	847,700	1.8	100.0

(注) ()は会社分割した4社を含んだ場合を表示しております。

(3) 事業形態別商品利益率

期 別 店 別	平成18年2月期				平成19年2月期		
	当 期 実 績			1 2 月 予 想 (17.12.27)	次 期 予 想		
	商品利益率	前年利益率	増減率	商品利益率	商品利益率	前年利益率	増減率
百貨店事業本部	(27.60)	(27.63)	(△ 0.03)	(27.61)	(27.61)	(27.60)	(0.01)
	27.76	27.78	△ 0.02	27.77	27.77	27.76	0.01
法人事業本部	12.61	12.34	0.27	12.60	12.66	12.61	0.05
通信販売事業本部	40.28	40.34	△ 0.06	40.36	40.55	40.28	0.27
計	(27.32)	(27.33)	(△ 0.01)	(27.34)	(27.31)	(27.32)	(△ 0.01)
	27.45	27.44	0.01	27.46	27.43	27.45	(△ 0.02)

(注) ()は会社分割した4社を含んだ場合を表示しております。

(4) 現売・掛売比率

(単位・百万円、%)

区 分	当 期 実 績 (18.2)		
	金 額	前年増減率	構成比
現 売	(365,128)	(△ 9.1)	(40.5)
	331,342	△ 9.9	39.8
掛 売	(537,383)	(9.1)	(59.5)
	501,575	8.2	60.2
計	(902,511)	(0.9)	(100.0)
	832,917	0.2	100.0

(注) ()は会社分割した4社を含んだ場合を表示しております。

(5) 商品別売上高及び利益率

(単位・百万円、%)

区 分	当 期 実 績 (18.2)			
	金 額	前年増減率	構成比	利益率
衣 料 品	288,326	△ 1.7	34.6	33.80
身 回 品	146,902	0.7	17.6	26.32
雑 貨	108,202	0.9	13.0	27.44
家 庭 用 品	66,613	2.0	8.0	29.55
食 料 品	198,828	2.1	23.9	19.39
食 堂 ・ 喫 茶	13,488	△ 2.8	1.6	17.63
サービズその他	10,554	△ 0.4	1.3	20.48
計	832,917	0.2	100.0	27.45

会社分割した4社を含んだ場合は以下のとおりであります。

(単位・百万円、%)

区 分	当 期 実 績 (18.2)			
	金 額	前年増減率	構成比	利益率
衣 料 品	316,184	△ 1.0	35.0	33.50
身 回 品	157,036	1.5	17.4	26.27
雑 貨	117,082	1.8	13.0	27.31
家 庭 用 品	70,571	2.2	7.8	29.87
食 料 品	216,066	2.7	24.0	19.15
食 堂 ・ 喫 茶	14,472	△ 2.5	1.6	17.47
サービズその他	11,097	0.3	1.2	21.98
計	902,511	0.9	100.0	27.32

(注) 当期の好調品群及び不調品群について (会社分割した4社を含む) (単位・%)

好 調 品 群	前年増減率	不 調 品 群	前年増減率
宝 飾 品	3.5	子 供 ベ ビ ー 玩 具	△ 3.8
美 術	3.1	食 堂	△ 3.7
紳 士 服	2.8	呉 服	△ 1.6

(6) 商品別ロス率 (品耗率)

(単位・百万円、%)

区 分	当 期 実 績 (18.2)	
	金額 (売価)	売上高比率
衣 料 品	372	0.13
身 回 品	140	0.10
雑 貨	47	0.04
家 庭 用 品	198	0.30
食 料 品	208	0.10
食 堂 ・ 喫 茶	—	—
サ ー ビ ス そ の 他	2	0.02
計	969	0.12

(7) 単位当たり売上高

期 別		当 期 実 績 (18.2)	次 期 予 想 (19.2)
売 上 高		832,917 (902,511) 百万円	847,700 (920,400) 百万円
1 m ² 当 たり 売 上 高	売 場 面 積	447,595 (525,651) m ²	447,865 (526,417) m ²
	1 平 方 米 当 たり 売 上 高	1,860 (1,716) 千円	1,892 (1,748) 千円
	〃 月 平 均 売 上 高	155 (143) 千円	157 (145) 千円
1 人 当 たり 売 上 高	従 業 員 数	11,815 (12,938) 人	11,600 (12,700) 人
	1 人 当 たり 売 上 高	70,496 (69,756) 千円	73,077 (72,472) 千円
	〃 月 平 均 売 上 高	5,874 (5,813) 千円	6,089 (6,039) 千円

- (注) 1. 1 平方米当たり売上高の売場面積は、大規模小売店舗法に基づく店舗面積に兼業面積を加算したもので、期中平均の売場面積で計算しております。
2. 1 人当たり売上高の従業員数は、従業員に販売に従事する臨時従業員及びパートタイマーを含めた期中平均の員数で計算しております。
3. () は会社分割した 4 社を含んだ場合を表示しております。

16. 月別の売上高の推移 (前年同月増減率)

(単位・%)

摘 要	17/3	17/4	17/5	17/6	17/7	17/8	17/上計	
(分社を含む)	(0.3)	(△ 1.0)	(△ 3.4)	(1.6)	(△ 0.1)	(△ 2.3)	(△ 0.7)	
当 社	△ 6.2	△ 0.6	△ 3.7	1.5	0.0	△ 2.4	△ 1.9	
全国百貨店	△ 2.9	0.0	△ 1.3	1.4	1.1	△ 0.7	△ 0.4	
摘 要	17/9	17/10	17/11	17/12	18/1	18/2	17/下計	17 年計
(分社を含む)	(0.6)	(3.0)	(5.8)	(3.2)	(0.6)	(0.8)	(2.5)	(0.9)
当 社	1.1	2.4	5.6	2.9	0.1	0.5	2.3	0.2
全国百貨店	0.8	0.1	3.2	0.9	△ 0.4	0.5	0.9	0.3

17. 店別入店客数の前年増減率について

(単位・%)

摘 要	大阪店	京都店	泉北店	岡山高島屋	岐阜高島屋	米子高島屋
総入店客数	△ 3.8	△ 3.6	△ 0.5	△ 1.0	△ 8.0	△ 6.1

摘 要	東京店	横浜店	新宿店	玉川店	立川店	大宮店	柏 店	高崎高島屋
総入店客数	△ 5.5	△ 1.4	△ 5.4	0.3	0.6	△ 5.7	△ 1.7	△ 1.8

摘 要	総 計
総入店客数	△ 2.9

- (注) 1. 大阪店には堺店・和歌山店を、京都店には洛西店を、横浜店には港南台店を含めております。
2. 総計には会社分割した4社を含めて表示しております。

18. 貸借対照表科目の主な増減理由について

- ・当期末残高と前期末残高を比較して、大きく増減している科目及び増減理由は以下のとおりであります。

(単位・百万円)

科 目	当 期 (18.2)	前 期 (17.2)	増 減
1. 現金及び預金	41,671	48,789	△ 7,118
2. 投資有価証券	67,514	45,402	22,112
3. 長期貸付金	83,779	88,489	△ 4,709
4. 長期保証金	92,186	97,561	△ 5,375
5. 繰延税金資産(固定)	3,159	14,944	△ 11,785
6. 貸倒引当金(固定)	△ 10,643	△ 15,914	5,271
7. その他有価証券評価差額金	26,036	12,926	13,109

・増減理由について

1. 現金及び預金——— 借入金返済等による減
2. 投資有価証券——— 株式評価益の増加による増
3. 長期貸付金——— 回収及び債権放棄による減△99億円、変換ローン購入による増49億円
4. 長期保証金——— 短期への振替による減
5. 繰延税金資産(固定)——— 株式評価益の増加による減他
6. 貸倒引当金(固定)——— 子会社清算取崩しによる引当金の減
7. その他有価証券評価差額金—— 株式評価益の増加による増

※有利子負債の内訳

(単位・百万円)

科 目	当 期 (18.2)	前 期 (17.2)	増 減
1. 短期借入金	82,881	68,718	14,163
2. 社債(1年以内償還)	5,000	15,000	△ 10,000
3. 社 債	24,850	30,000	△ 5,150
4. 長期借入金	80,089	101,751	△ 21,662
有利子負債計	192,820	215,469	△ 22,648